

青空通信

NPO 法人 ウェルコミュニティ飛騨 青空作業所

高山市山口町 1297-1 0577-35-1559

<http://welcomhida.web.fc2.com/>

平成 24 年 8 月 31 日発行 第 17 号

理事長挨拶

理事長 柏木 真司

日頃より、ウェルコミュニティ飛騨 青空作業所の活動に対しましてご理解とご支援を賜り、誠にありがとうございます。

本年度、岐阜県より受託しました新規事業である発達障がい者支援相談員設置事業につきましてご報告いたします。上半期は飛騨圏域内に事業の周知を図ることに重点を置き、相談員が各関係機関を訪問し、事業説明とチラシ等の配布を行って参りました。

訪問先での反応は非常に大きなものでした。これまでは発達障がい者に関わる支援者が他機関と連携することも少なく、悩みながら抱え込んでしまう実情にありました。また、当事者および家族もどこに相談したらよいかわからないまま、結果家庭内に引きこもってしまうといった現状がみられます。これまでに数名の相談を受けており、いずれも関係機関と連携を図りながら問題の改善に向け取り組んでいます。

相談事例の一つに、発達障がいのある息子さんの母親からの相談がありました。当初は息子さんの障がいを理解し受け入れることも抵抗がある様子で、将来に対する不安でいっぱいといった様子でした。

何回かの相談の後、母親の表情、言動が大きく変わりました。よくよく聞いてみると母親自身が、自分が変わらなくてはならないと思い、感情的に接することをできるだけ押さえて、本人の気持ちを聞き出す努力をしているとのことでした。息子さんとのやりとりの具体的な様子を窺うと支援者が学ぶべきことが多くありました。

問題が解決したわけではありませんが、親子の関係は以前に比べて明らかに改善してきています。親が変われば子供も変わる。親の力はどのような専門家も及ばないことを実感しました。

支援者として資格や専門知識を身につけることはもちろん大切ではありますが、現場から学ぶ、実践から学ぶことは何よりも支援者を成長させてくれます。障がい者ならびに家族の方に様々なことを教えられていることに対し、私たちは感謝の気持ちを持つべきだとあらためて感じました。

最近の活動報告



5月31日
レクリエーション

城山公園にて、レクリエーションを行いました。

バレーボールをする人、野球をする人、山に登り散策をする人、のんびりとした時間を過ごす人…。

みなさんがそれぞれの時間を過ごし、リフレッシュできました。



6月21日 調理実習

今回のメニューはコロッケ、味ご飯、卵スープ、フルーツポンチでした。
いつも大量に出来上がってしまい、みんなで苦しい思いをして食べるので(笑)、今回は少なめに・・・と計画したのですが、やはり今回もかなりボリュームのある食事となりました・・・。
でもどれもとてもおいしくできました。



7月26日 施設交流会

メンバーの皆さんから、『他の施設と交流会をしたい』との希望があがったため、憩いの家さんにご協力いただき、交流会を開催しました。
河合でマスつかみ、レクリエーション、軽スポーツなどをして交流しました。
なかなか他の施設と交流をするという機会はないので、メンバーは緊張した表情を浮かべていましたが、最後にはとても多くの笑顔が見られました。
すごく充実した一日になりました。
憩いの家の皆さん、ありがとうございました。



8月11日
バーベキュー

青空作業所の夏の恒例行事、バーベキューが今年も開催されました。
天候が悪かったため、昨年に引き続き作業所の中で行われました。
今年も近隣の方、関係者の方々など多くの方にご参加いただき、とても賑やかな会となりました。



ポテンシャル農業研究所

この度、一之宮町にあります、株式会社ポテンシャル農業研究所様と御縁がありまして、8月21日より施設外就労というかたちで作業を請け負わせていただくことになりました。

ポテンシャル農業研究所では、有機栽培農作物の生産販売を通して、「食」の安全と持続可能な「環境」に優しい農業を推進していくことを目指されています。

「食」の安全と持続可能な「環境」に優しい農業にどういったかたちで関わらせていただけるのか？自分たちに何ができるのだろうかと考えると不安になることもあったのですが、お話を進めさせていただくなかで、たくさんの利用者さんが取り組めるように、ハウスとハウスの間の通路の草取りから始めさせていただくことになりました。

初日を迎え、根がしっかりはっけてなかなか抜く事ができない草に悪戦苦闘し、たくさんの汗をかきながらの作業はあっという間でした。

作業所に戻る車中の利用者さんは、疲れはあっても作業所のなかでは経験できない環境で作業をやり遂げることができた満足感で、とてもいい表情をされていました。

作業所を出て経験を積める場が少ないなか、今回御縁をいただいたポテンシャル農業研究所での作業を通し、利用者さんがいろいろな経験を得て、就労に向けた一歩を踏み出していただければと思っています。



編集後記

今年の夏は猛暑続きでしたが、皆様お変わりありませんか。少し涼しくなりかけたこの頃の体調管理が一番難しいですね。青空作業所では、9月にお楽しみのバス旅行を控えています。メンバー、スタッフの中に雨男、雨女がいますが、晴天を願いみんなで楽しみたいと思います。